

ボランティアガイドの事例紹介(台東区)



台東区ボランティアガイドの概要

台東区「史跡ガイドボランティア養成講座」の修了生で構成された「たいとう史跡愛好会」のメンバーが中心となって、13年8月からスタート。

●運営形態

区から浅草観光連盟に委託

●ガイドの時間

10時～4時の間で原則2時間以内

●料金 無料

●ガイドの数(平成21年4月現在)

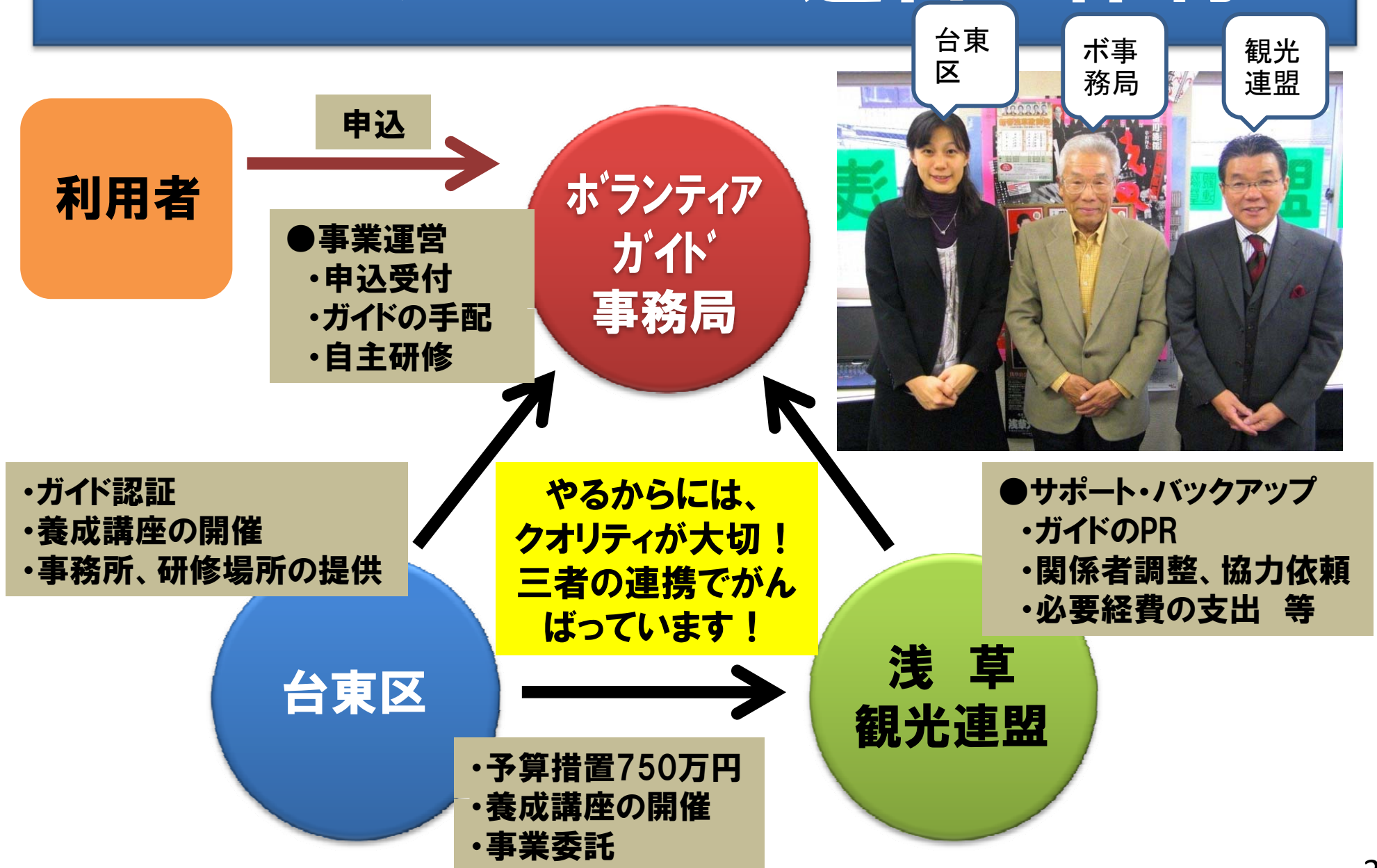
55名 [平均年齢60歳]

●申込方法

原則、1週間前までに郵送、電話、FAXで受付。当日でもできる限り対応している。

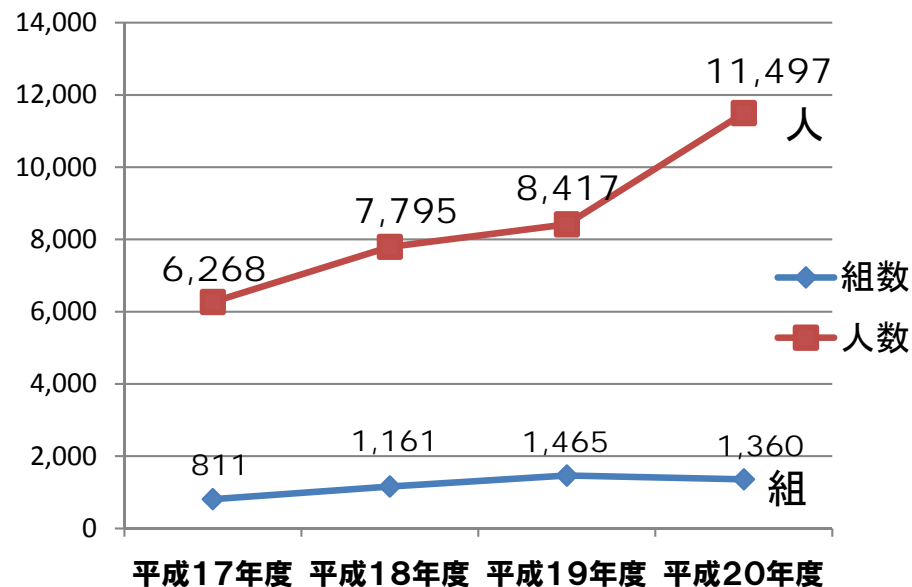


ボランティアガイド運営の体制



ガイド利用者を増やす取り組み

利用者は年々増加している



事前申込制だけでは限界

ガイドがいることを来街者に見てもらふことが必要



浅草寺境内に春・秋45日間程度案内所を開設(二人が常駐、お茶のサービス)

春:桜茶屋 秋:菊茶屋

PR!
インターネット
PR!
東北・上越
新幹線車内
チラシ
雷門付近
での声かけ



ボランティアガイドの養成

平成21年度養成講座の概要
(平成17年度から4年ぶりに開催)

4月 **候補者募集**

5～8月 **養成講座**
第2・4週の水曜日
○講義
○体験ガイド
○ガイド実習

9～3月 **仮採用期間**
○実地研修
○ガイド講習

4月 **新規ガイド認証式**

とても厳しい
内容です。

机上の講習
+
屋外での実習

知識
+
コミュニケーション能力

自己満足ではなく、相手にまた来たいと思ってもらうことが目的

お礼状をいただくのが楽しみ

標準テキスト
(浅草寺編集、販売)

